

取扱説明書

NT 361 Eco H

ケルヒャー業務用アスベストバキュームクリーナー



このたびは、ケルヒャー商品をお買いあげいただき誠にありがとうございました。
ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき安全に正しくご使用ください。
お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。
本商品をアスベストの除去等アスベスト作業に使用する場合はアスベストに関する法令、
自治体の規制・ガイドライン等に従い使用してください。

修理規定

1. 本商品は当社では修理いたしません。
2. 交換部品は有償で供給いたします。
3. メンテナンスは付属のサービスマニュアルに従いお客様が実施してください。

※この商品は組み立てが必要です。

200606G

5.961-816.0 06/06

目 次

安全上のご注意	3～8
各部名称	9
仕様について	10
組み立てましょう	11～12
パワーフィルタークリーナーについて	13
作業の開始	14～15
使用後の注意	16
メンテナンス	17～20
正常に作動しない場合	21

安全上のご注意

◎ご使用前に必ずお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容」を示しています。



の記号は「気をつけてほしいこと（注意）」を示します。



の記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。



の記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。



重要！

ご使用になる前に必ず以下の内容をご確認ください。

1. ご使用の際の注意点

- ・このクリーナーは、EU および国際規格（EN60335-2-69, IEC60335-2-69）認証モデルに準拠しています。
- ・このクリーナーを使用した場合、アスベスト等の有害物質を排気から減少させることができます。このクリーナーで作業環境の維持や人体への影響を保証するものではありません。



警告 アスベストの除去に使用する場合には、アスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等に基づき作業を行なってください。

- ・このクリーナーを使用する際は、アスベストに関する法令を満足する保護具を着用してください。
- ・このクリーナーを使用する際は機械が正常に作動すること、ホース破損、フィルター汚れ等のないこと、アクセサリ類が正しく装着されることを確認してください。
- ・全てのフィルターを装着しない状態で、絶対に機械を作動させないでください。有害物質が放出される可能性があります。
- ・機械のメンテナンスは、保護具を着用の上、規定を満たした場所で行ってください。
- ・本機には内部にアスベスト等の有害物質が侵入し、残りますので使用後は他の目的に使用することはできません。

2. 本機の修理について

- ・このクリーナーの修理については、必要な技術を習得している技術者により、アスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等を満たした場所で実施してください。ケルヒージャパン 株式会社では修理をいたしません。
- ・このクリーナーの修理はサービスマニュアルに従い実施してください。
- ・修理に使用した工具、交換した部品、アクセサリ等についてもアスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等に従って移動、廃棄してください。



警告

3. 本機の移動・保管について

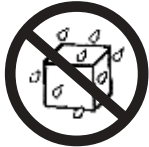
- ・アスベストの除去作業に使用した機械・アクセサリー・保護具等を持ち運ぶ際、あるいは保管する際には、アスベストが飛散しないよう機械及びアクセサリー類を密封して、アスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等に従い実施してください。

4. 本機の廃棄について

- ・このクリーナー及び使用した保護具等を廃棄する場合は、指定された廃棄物運搬業者または処理業者に委託する等、アスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等に基づき実施してください。

 警告

使用に関して



本体、電源プラグに水をかけないこと。
感電する場合があります。



ぬれた手で電源プラグを触らないこと。
感電する場合があります。



子供には触らせないこと。
けがをする場合があります。



改造禁止です。

火災、感電、けがの原因になります。

ケルヒャー純正部品以外の、機械の性能や機能に適さない部品
を使用しないでください。

指示と異なる使い方では使用しないでください。



人体に有害なゴミは吸引させないこと。

アスベストを除く有害物質は除去できません。

アスベストを含む有害物質を吸引した機械の修理はいたし
ません。



爆発の危険性があるものを吸引させないこと。

ガソリン、うすめ液や燃料オイル、アセトンなどの溶剤、アルミ
ニウムやマグネシウムを含むごみは吸引させないでください。

爆発する危険性や、機械本体に悪い影響を与える可能性があります。



危険物のある場所では使用しないこと。

ガソリンスタンドなど、危険物のある場所では絶対に使用しない
でください。

引火爆発する場合があります。



警告

電気に関して



ケーブルは確実に差込むこと。
ゆるい場合ショートし、発火の原因となります。



交流100V、50/60Hz専用です。
異種電圧で作動させた場合、火災の原因となります。
ラベルに記載された電源でご使用ください。



アースを接続すること。
細かいゴミ、粉を吸引する場合には必ずアースを行なってください。
静電気が発生し、爆発の危険があります。



延長コードは15アンペア仕様の規格品を使用すること。
規格以下の延長コードを使用した場合、火災の原因となります。
標準のコードより太いものを10mまで使用できます。
10m以上は延長できません。



タコあし配線はしないこと。
複数の電気製品を同じコンセントで使用した場合、ブレーカーが
ショートして火災、感電の原因になります。



コードを引っ張らないこと。
引き抜くときは先端のプラグを持ってください。
コードが壊れて感電やショートを起こし、火事の原因になります。



雨天に屋外で使用しないこと。
絶縁、劣化により感電する可能性があります。



電源ケーブルに異常がある場合は使用しないこと。
電源ケーブルに折れ曲がり、プラグの変形、ケーブルのつぶれなどがある場合は使用しないでください。
発火、感電する場合があります。

 注意



火気のそばに置かないこと。
本体が変形して発火の原因になる場合があります。



作業場所から離れる場合はスイッチを切ること。
使用方法を知らない方が使用した場合、思わぬケガをすることがあります。



メンテナンスや部品交換の前に、必ずスイッチを切り、
電源を抜くこと。
不意に機械を動かしてしまい、思わぬケガをすることがあります。

各部名称



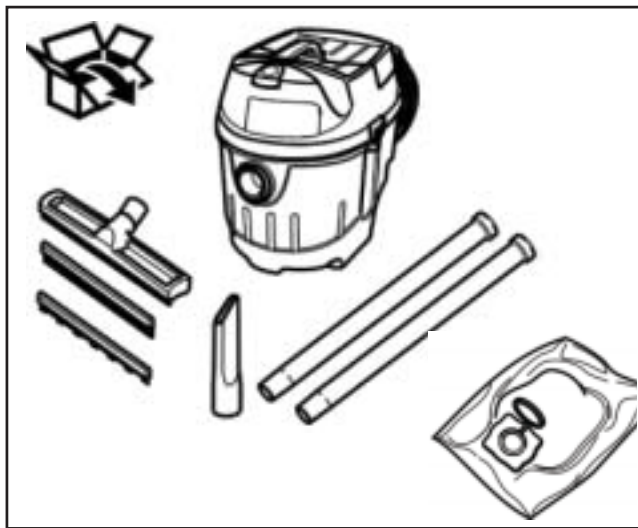
仕様について

	NT 361 Eco H
電源	100V~50/60Hz
電源コード	7m
モーター出力	1300W
騒音値	63dB(A)
吸引風量	78L/秒
真空圧	178hPa
コンテナ容量	34L
寸法	505 x 370 x 535mm
質量	9.5Kg

標準装備品

2.5mサクシヨンホース	1本	
メタルパイプ 0.5m	2本	
フロアーノズル	1個	
コーナードノズル	1個	
HEPAフィルター	1個	
セーフティフィルターバック	1枚	
排気緩和フィルター	1組	(組込み済み)
アクセサリー収納袋	1枚	
キャスター	2個	
後輪	1組	
ノズルフック	1個	

組み立てましょう



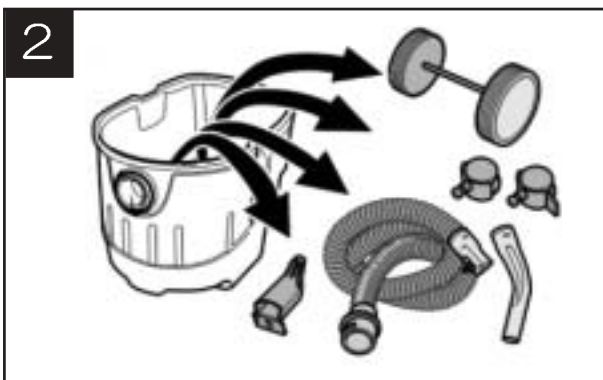
箱から出して内容物を確認してください。

本体：1 個
 取扱説明書：1 部
 サービスマニュアル：1 部
 パイプ：2 本
 フロアーノズル：1 個
 （ブラシ 2 本組み込み）
 スクイジー：2 本（※1）
 コーナーノズル：1 個
 セーフティフィルターバック：1 枚
 アクセサリー収納袋：1 枚



1 モーターヘッドの取り外し

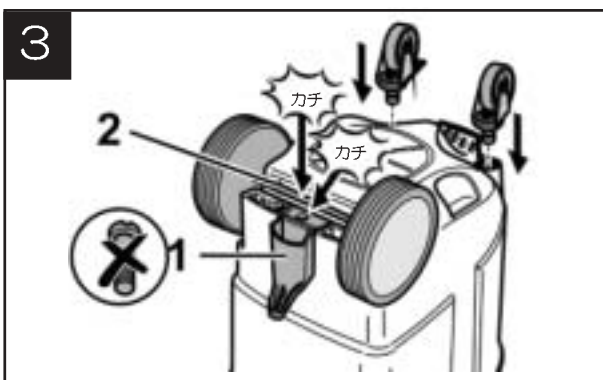
1. モーターヘッドの固定フックを解除してください。
2. モーターヘッドを持ち上げてください。



2 部品の確認

内容物を確認してください。

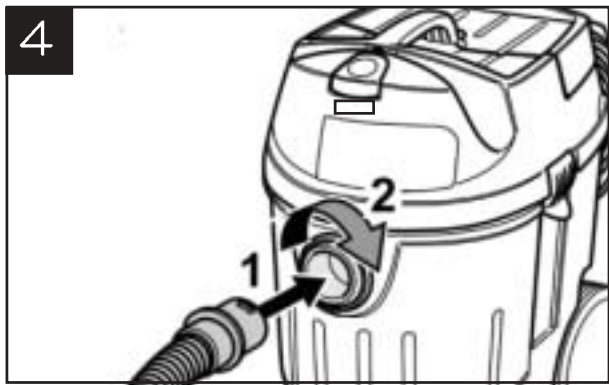
キャスター：2 個
 後輪：1 組
 ノズルフック：1 個
 ホース：1 本



3 キャスター、後輪の取付け

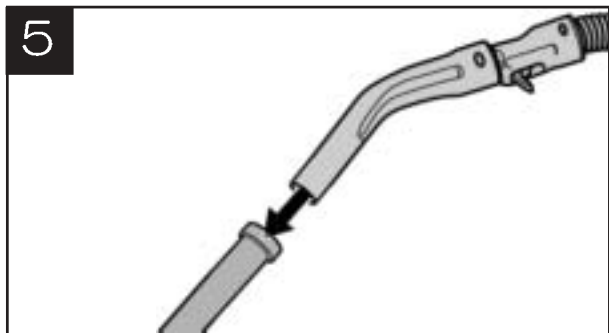
1. タンク下部の後ろ側の挿入部分にノズルフックを差し込んでください。
2. 後輪をタンク下部の溝に合わせ、押し込んでください。
3. キャスター 2 個をタンク下部の穴に押し込んでください。

※1 湿ったアスベストを吸引される場合にご使用ください。



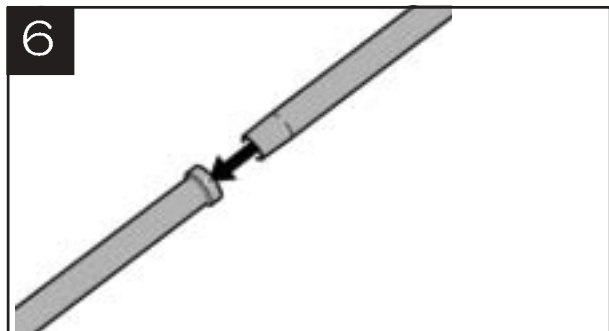
4 ホースの取付け

1. ホースコネクタにホース端部を差し込んでください。
2. ホース端部を時計回りに回転させてください。



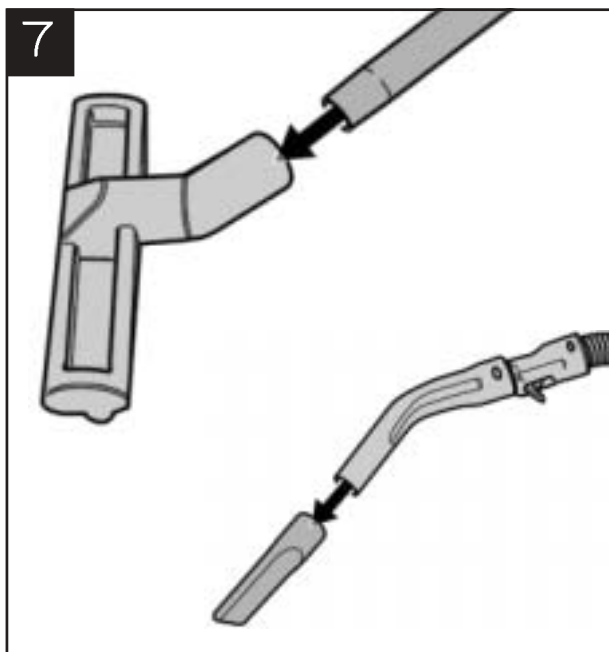
5 パイプの取付け

取手にパイプを差し込んでください。



6 パイプの接続

パイプを差し込んでください。



7 ノズルの取付け

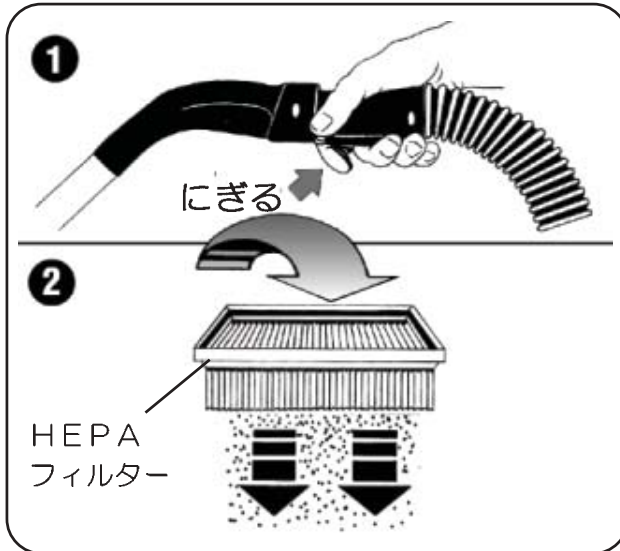
ノズルをパイプ先端に差し込んでください。

コーナ〖ノズルをホース端部あるいはパイプ先端に差し込んでください。

パワーフィルタークリーナーについて

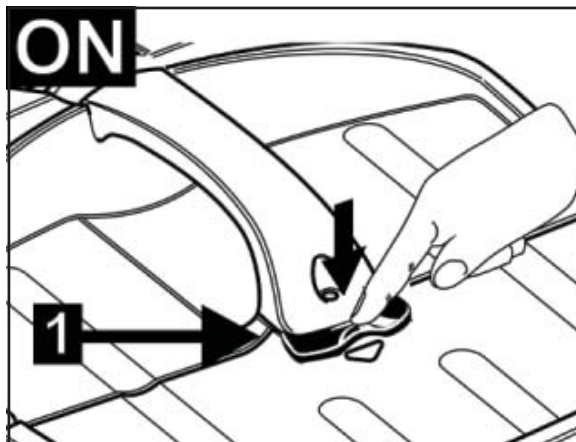
HEPAフィルターが詰まると吸引力が低下します。

パワーフィルタークリーナーはフィルターが詰まると自動的にフィルターに振動を与え、詰まりを取り除く装置です。



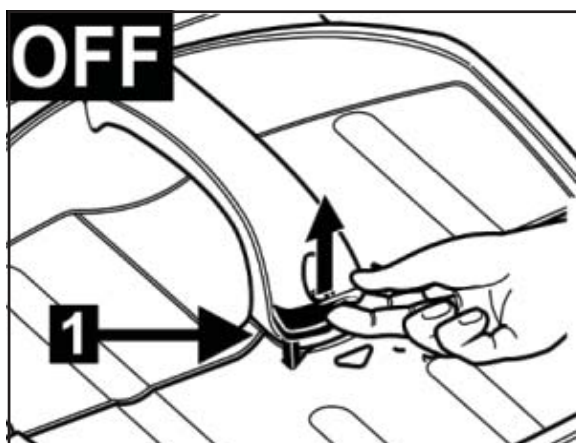
機械を効率良くお使いいただくために、定期的にホースレバーを握り（左図）パワーフィルタークリーナーを約10～15秒間作動させ、HEPAフィルターに溜まった粉塵をを除去してください。

パワーフィルタークリーナーをONにする場合



モーターヘッド上部のパワークリーナーフック（赤いフック）が引き出されている場合は押し込んでください。

パワーフィルタークリーナーをOFFにする場合



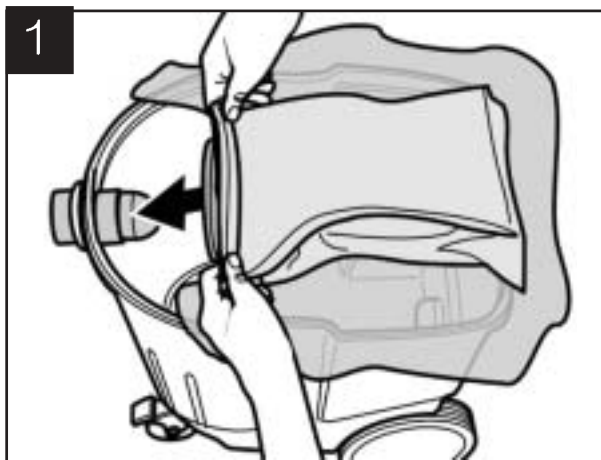
水を吸引する場合に使用します。モーターヘッド上部のパワークリーナーフック（赤いフック）を持ち上げてください。吸引時のパワーフィルタークリーナーの作動が停止します。

作業の開始

作業前の点検

作業を開始する前に次の点検を必ず実施してください。

- ・HEPAフィルターが正しく装着されていること。
- ・HEPAフィルターに破れやつまりがないこと。
- ・アクセサリが正しく取付けられていること。ゆるみのないこと。
- ・ホース、パイプなどに損傷がないこと。
- ・セーフティフィルターバックが正しく装着されていること。
- ・セーフティフィルターバックが新しいものと交換されていること。
- ・セーフティフィルターバックに損傷がないこと。



1

モーターヘッドを取外し、セーフティフィルターバックの黒いプラスチック部分を、吸込み口にしっかりと固定されるように奥まではめ込みます。



2

セーフティフィルターバックのビニール部分の端をタンクの外に5 cm程度はみ出すように掛け、モーターヘッドを取付けます。



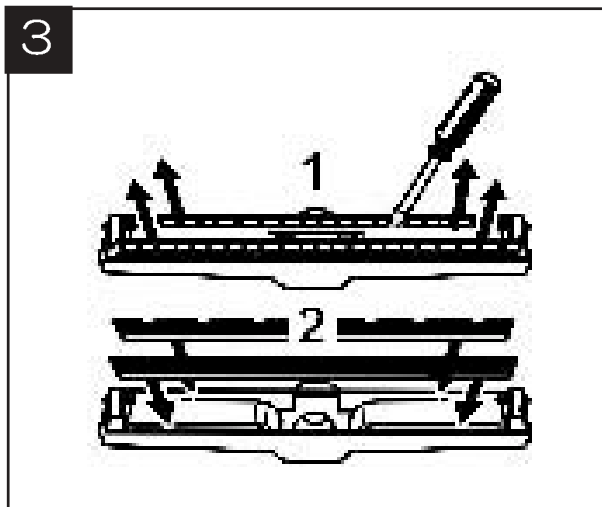
警告

乾いたアスベストを吸引する場合にはセーフティフィルターバックを必ず装着した状態でご使用ください。



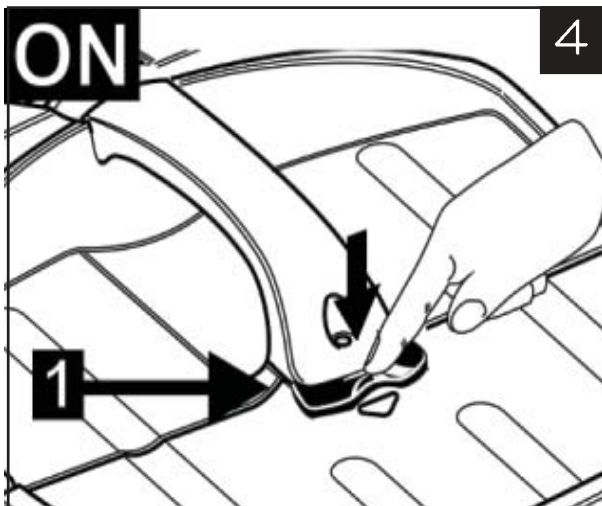
注意

湿った状態のアスベストを吸引する場合にはセーフティフィルターバックを取外した状態でご使用ください。
集塵した湿ったアスベストは密閉できる袋に入替えアスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等に基づき廃棄を行なってください。



3 ブラシの交換

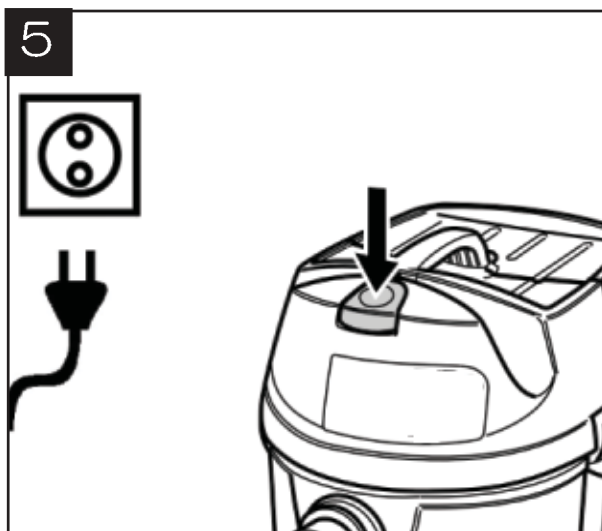
1. ノズルのブラシ挿入部分をマイナスドライバー等でこじると既に装着されているスクイジーが取り外せます。
2. ブラシをノズルの挿入部位に確実に押し込んでください。



4 パワーフィルタークリーナー ON

モーターヘッド上部のパワーフィルターフック（赤いフック）が持ち上げられている場合は押し込んでください。

持ち上げられた状態ではパワーフィルタークリーナーが作動しません。



5 モーター起動

電源プラグをコンセントに接続します。必ず設置アースを行なってください。

スイッチを入れて、作業を開始してください。



注意

必ず設置アースを接続してください。接続しない場合、静電気が発生しビリビリと感ずることがあります。

使用後の注意



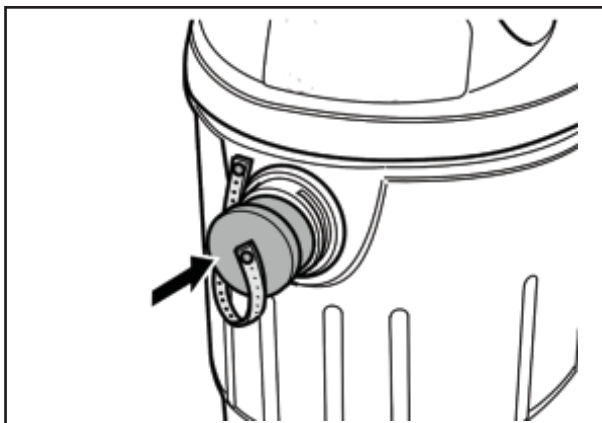
警告

- ・機械及びアクセサリを持ち運ぶ場合には、機械を完全に密封していることを必ずご確認ください。
- ・使用後の機械は誤って使用されることのないよう、アスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等に従い厳重に管理してください。
- ・本機には内部にアスベスト等の有害物質が浸入し残りますので、アスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等に従い移動、保管を行なってください。

< 機械の持ち運び >



ご使用になったアクセサリ（サクションホース、パイプ、ノズルなど）を、アクセサリ収納袋に入れ、封をします。



シールキャップを奥まで差込み、時計回りに回してしっかり固定します。

メンテナンス



警告

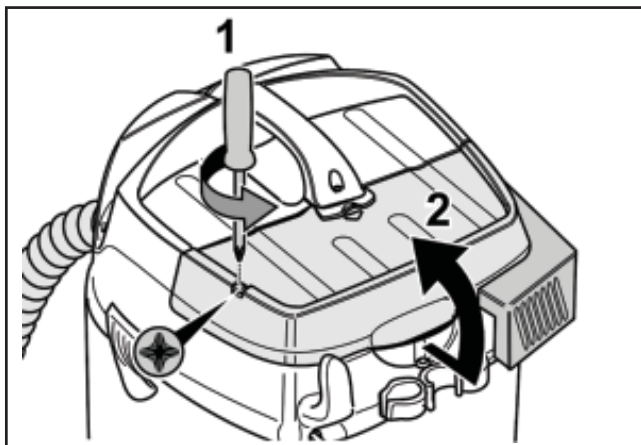
メンテナンスを実施する前に必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やケガをする恐れがあります。



警告

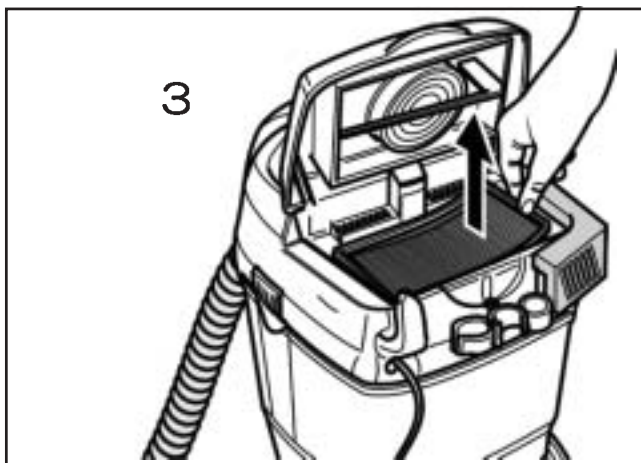
- ・メンテナンスを実施する際には、アスベストに関する法令を満足する保護具を着用してください。
- ・作業に使用した保護具等を廃棄する場合はアスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等規定に従って指定された廃棄物運搬業者または処理業者に委託してください。
- ・本機のメンテナンスはアスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等を満足する室内で実施してください。

〈HEPA フィルターの交換〉

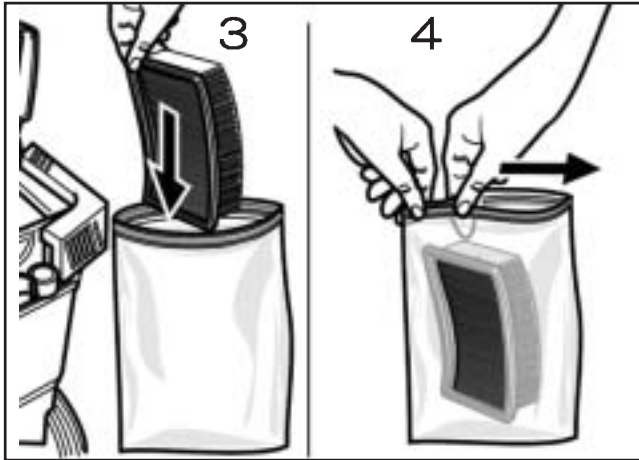


● HEPA フィルターの交換

1. モーターヘッドのネジを工具で反時計回りに回し、開けてください。
2. HEPA フィルターカバーを開けてください。



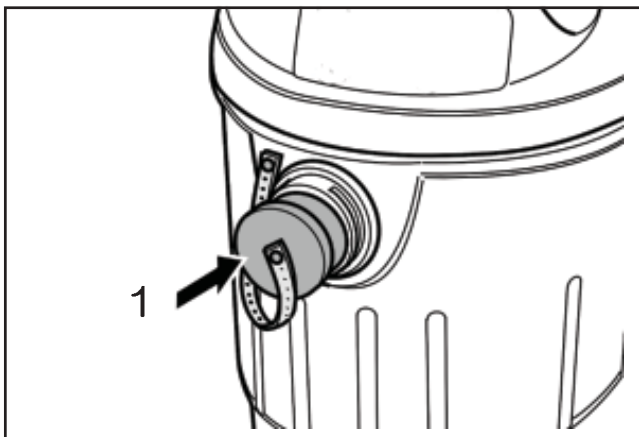
3. HEPA フィルターを取外してください。



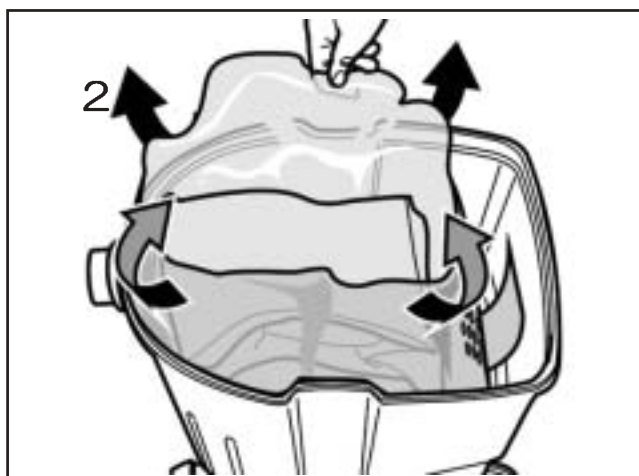
3. 取外したHEPA フィルターを完全に密閉できる袋に入れてください。
4. 袋の封を密封し、アスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等に従い廃棄してください。

※新しいフィルターを取付ける際には、フィルター挿入部に残った汚れを取除き、フィルターカバーを音がするまでしっかり閉めてください。

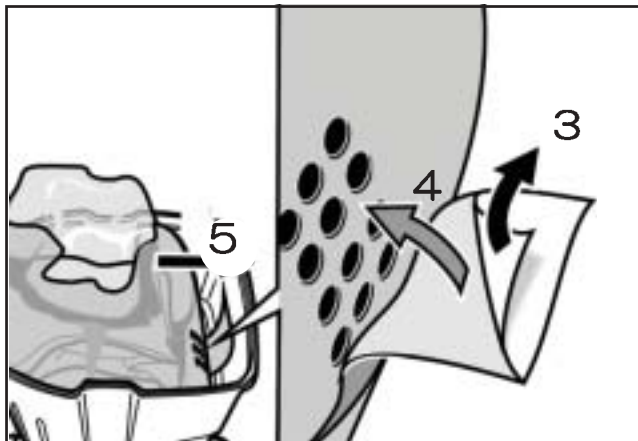
＜セーフティフィルターバックの交換＞



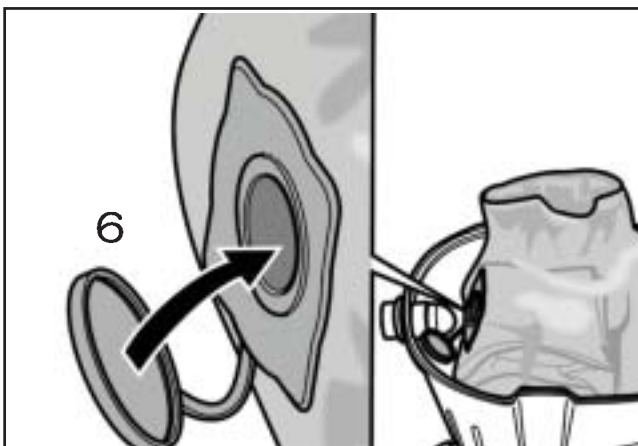
1. ホースコネクタにシールキャップを奥まで差込み、右回りに回してしっかり固定します。



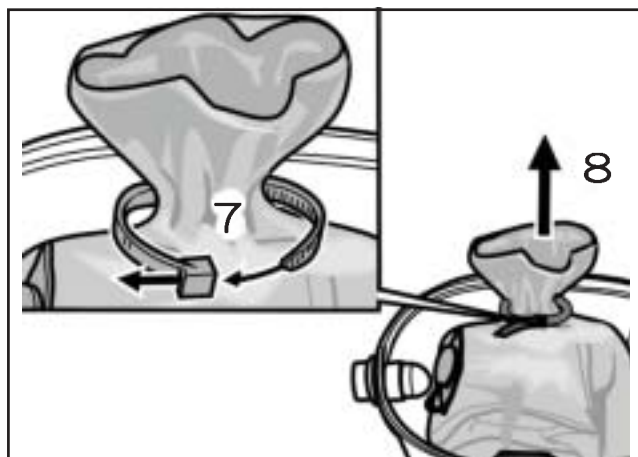
2. セーフティフィルターバックの端を引き上げます。



3. シールのはくり紙をはがします。
4. セーフティフィルターバックの穴をふさぐようにシールを貼ります。
5. セーフティフィルターバックを後方に引き抜きます。



6. 吸込み口のふたをしっかりと閉めます。



7. セーフティフィルターバックに貼り付けられているファスナーで、フィルターバックを締めます。
8. コンテナからセーフティフィルターバックを取り出します。



警告

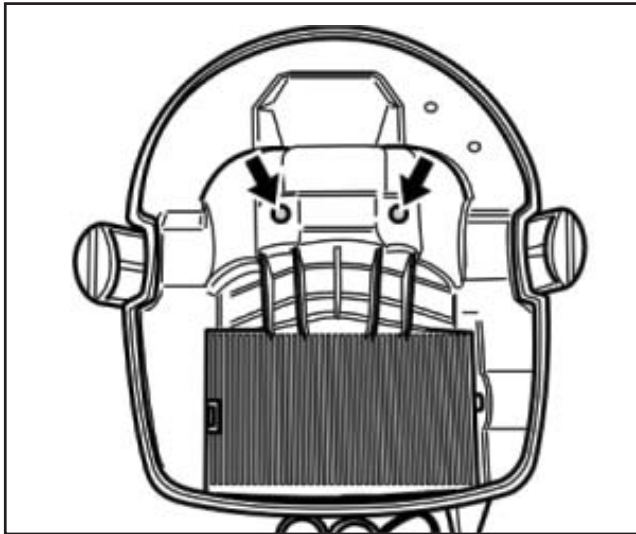
セーフティフィルターバックは自治体の規制・ガイドライン等に従い廃棄してください。ダストコンテナ内にはアスベストが付着残留しています。セーフティフィルターバックを取出した後もアスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等に従った取扱が必要です。



警告

- ・ 交換の際にはセーフティフィルターバックに損傷がないことを確認してください。
- ・ 交換の際に内部の汚れが噴き出す場合がありますので十分注意して慎重に行なってください。

＜ 水位センサーのクリーニング ＞



1. モーターヘッドを取り外してください。
2. 図の矢印部位の汚れを取り除いてください。
3. モーターヘッドをタンクに装着してください。
4. 作動確認を実施してください。



警告

定期的に、空気漏れ、フィルター破損などがないかを確認し、アクセサリーが正しく接続されることを確かめてください。

正常に作動しない場合

- モーターが動かない
 - ・電源ケーブル、プラグを確認した後、スイッチを入れてください。
- 作動中スイッチが切れる
 - ・水位センサーが汚れています。水位センサーの汚れを取り除いてください。
- 吸引力が低下した
 - ・サクシオンノズル、ホースが詰まっています。ゴミを取り除いてください。
 - ・HEPAフィルターが濡れた状態です。HEPAフィルターを乾かしてください。
 - ・セーフティフィルターバックが詰まっています。新しいものと交換してください。
 - ・HEPAフィルターが目詰まりしています。パワーフィルタークリーナーを作動させ、目詰まりを取り除いてください。
 - ・フィルターカバーがきちんと閉まっていません。しっかり閉じてください。
- パワーフィルタークリーナーが誤作動した場合
 - ・サクシオンノズル、パイプ、サクシオンホースがゴミで詰まっています。サクシオンノズル、パイプ、サクシオンホースを取り外し、ゴミを取り除いてください。



ケルヒージャパン株式会社

本 社	宮城県黒川郡大和町松坂平3丁目2番	TEL:(022) 344-3140
札幌支店	北海道札幌市白石区本通19丁目北1番57号	TEL:(011) 865-1951
仙台支店	宮城県黒川郡大和町松坂平3丁目2番	TEL:(022) 344-3190
北関東支店	栃木県宇都宮市平松本町372番1号	TEL:(028) 651-1680
東京支店	東京都北区上十条5丁目12番8号	TEL:(03) 5963-5630
名古屋支店	愛知県名古屋市北区真畔町56番地	TEL:(052) 919-0170
大阪支店	大阪府吹田市豊津町4番48号	TEL:(06) 6192-4101
広島支店	広島県広島市安佐北区落合2丁目41番22号	TEL:(082) 841-4120
福岡支店	福岡県福岡市東区松田2丁目9番24号	TEL:(092) 623-0220
鹿児島営業所	鹿児島県鹿児島市東開町3番地33号	TEL:(099) 284-9393

ケルヒャーホームページアドレス <http://www.karcher.co.jp>